



訪問先の高齢者を見守る 県内初！ 移動スーパー「とくし丸」出発



早速、多くの買い物客で賑わいました



出発を見送る従業員



徳永社長（左）と中逸町長（右）

2月9日、株式会社ユーマー トクナガ（徳永浩則代表取締役 社長）は、熊本県内で初となる「移動スーパーとくし丸」の出発式を行いました。

「移動スーパーとくし丸」は、専用車両「とくし丸号」を利用し、生鮮食品や生活雑貨などの移動販売を行う事業で、主に高齢者などの買い物困窮者を対象に、お客様と対面して販売を行うため、日々の暮らしの異変などにも気を配る「見守り隊」としての役目も果たすなど、全国的に広がりつつある事業です。

町は、1月11日に株式会社ユーマー トクナガと「高齢者等見守り活動に関する協定」を締結。とくし丸が高齢者などの自宅を訪問するなかで、健康状態など何らかの異変を察知した際は町や警察・消防などに速やかに連絡することで、見守り活動としての役割が期待されています。

徳永社長は「①命を守る（買い物難民の支援＋見守り役）、②食を守る（地域スーパーとし

ての役割を果たす）、③職をつくる（社会貢献型の雇用創出）、この3つをコンセプトに今後の事業に取り組んでいきたい」と意気込みを話しました。

出発式を終えた「とくし丸」

INTERVIEW



とくし丸事業部 大橋部長

とくし丸は高齢者の見守りという看板も背負っているため、小さな変化にも気づけるように気を配っていきたくです。また、一緒に働いてくれる販売パートナーも募集しています。気軽にお問い合わせください。

❶ とくし丸について

株式会社ユーマー トクナガ

☎ (78) 7501

高齢者等見守り活動に関する協定について

福祉保健介護課 福祉係

☎ (78) 3135